

# 平 蔵 沢 堤 ハザードマップ

## ◆ため池ハザードマップ

近年、局地的な大雨や大規模な地震の発生などにより、ため池の被害が各地で発生しています。東日本大震災の際には、福島県の農業用ダムが決壊し、死者、行方不明者 8 名、家屋全壊 22 戸等の甚大な被害をもたらしています。また、平成 30 年 7 月豪雨により、西日本で 32 カ所のため池が決壊し、下流の住民へ大きな被害が及んでいます。



濁流が襲ったため池下流の集落

「ため池ハザードマップ」は、ため池が決壊した場合に想定される浸水区域を図化し、また、皆さんが安全に避難できるように必要な情報を記載しています。

写真出展：農林水産省 Web サイト  
([http://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/nousin/bukai/h25\\_1/pdf/data03\\_2\\_4\\_2.pdf](http://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/nousin/bukai/h25_1/pdf/data03_2_4_2.pdf))

## ◆ため池ハザードマップの見方

「ため池ハザードマップ」は、ため池の位置、浸水想定区域、避難場所などを記載しています。

- マップ上の着色部分が浸水想定区域を表しています。
  - 浸水想定区域は、浸水深さ別に色分けしており、右表のとおりです。
  - 洪水到達予想時間を区分け線で示しています。
  - 避難所及び周辺の施設を表示しています。
- あらかじめ避難する場所を決めておくことが重要です。

浸水想定区域 凡例	
浸水深	浸水の目安
0.5 m	大人の膝までつかる程度
1.0 m	大人の腰までつかる程度
2.0 m	1 階の軒下まで浸水する程度
5.0 m	2 階の軒下まで浸水する程度
5.0 m 以上	2 階の軒下以上が浸水する程度

## ◆ため池ハザードマップのシミュレーション条件

- 「ため池ハザードマップ」は、以下の条件によりシミュレーションしています。
- ため池が満水の状態で、地震または大雨により瞬時に決壊する。
  - ため池の周辺に大雨が降り、河川・水路等の水位が上昇している。
  - 想定を上回る気象条件下では、浸水区域が拡大する可能性がありますので、必ずしもこのハザードマップのとおりになるとは限りません。

## ◆避難の目安

- 強い地震や大雨により、ため池堤体が決壊するおそれがある場合（避難時の注意点参照）。
- 市から避難勧告等が発令された場合（テレビやラジオ、防災無線、緊急速報エリアメール等を通じて情報が発信されます）。

## ◆避難時の注意点

- 時間雨量が 20mm 以上になると災害が発生するおそれがあります。
- 長雨が続いた場合は、地盤が緩み、災害が発生するおそれがあります。
- 避難できる状況にある場合は、ハザードマップを参考に浸水想定区域を避けながら迅速に避難してください。
- 大雨時にはテレビやラジオ、防災無線、インターネット、緊急速報エリアメール等による気象情報及び避難情報等に注意し、早い段階での避難を心掛けてください。
  - ・盛岡地方気象台 Web サイト <https://www.jma-net.go.jp/morioka/>
  - ・緊急速報エリアメールの設定は、ご契約の携帯電話会社にてご確認ください。
- 外出が難しい状況の場合、自宅の 2 階などできるだけ高いところへ避難してください。
- 洪水の速さは最大で約 4 m/ 秒です。浸水区域のほとんどで歩行が困難または不可能な状況になります。

## ◆平蔵沢堤の安全確保・向上のための取り組み

岩手県によるため池点検実施済み（異常なし）（平成 26 年度）  
※今後もため池管理者と関係機関が連携して安全確保に努めます。

## ◆日頃からの管理の徹底

- ため池の老朽化や維持管理の不備が、突発的な事故の引き金となります。日頃から適正な管理に努めましょう。
- ため池堤体の草刈り、洪水吐の清掃の徹底など。
  - 大雨や長雨が予想される場合は、低水位管理とするなどの工夫。

## ◆防災関係機関連絡先

----- (ため池管理者)	-----	滝沢市役所	019-684-2111
盛岡西警察署	019-645-0110	滝沢消防署	019-687-5119



# 平蔵沢堤 ハザードマップ

(浸水想定区域について)

- 想定を上回る気象条件下では浸水区域が拡大する可能性があり、必ずしもこのハザードマップのとおりになるとは限らない。

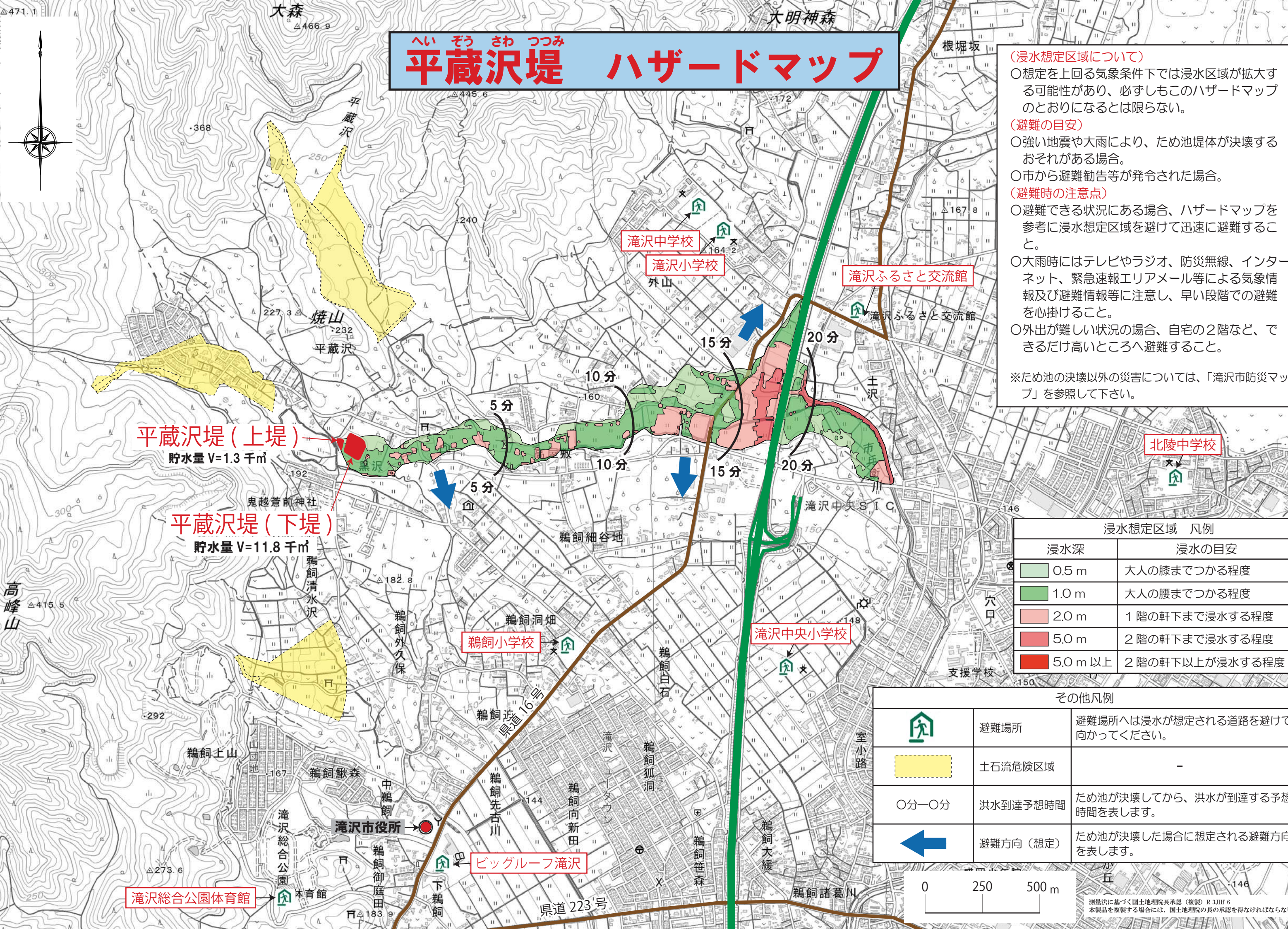
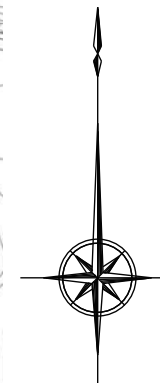
(避難の目安)

- 強い地震や大雨により、ため池堤体が決壊するおそれがある場合。
- 市から避難勧告等が発令された場合。

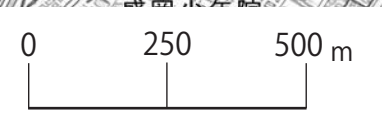
(避難時の注意点)

- 避難できる状況にある場合、ハザードマップを参考に浸水想定区域を避けて迅速に避難すること。
- 大雨時にはテレビやラジオ、防災無線、インターネット、緊急速報エリアメール等による気象情報及び避難情報等に注意し、早い段階での避難を心掛けること。
- 外出が難しい状況の場合、自宅の2階など、できるだけ高いところへ避難すること。

※ため池の決壊以外の災害については、「滝沢市防災マップ」を参照して下さい。



その他凡例		
	避難場所	避難場所へは浸水が想定される道路を避けて向かってください。
	土石流危険区域	-
0分-0分	洪水到達予想時間	ため池が決壊してから、洪水が到達する予想時間を表します。
	避難方向 (想定)	ため池が決壊した場合に想定される避難方向を表します。



測量法に基づく国土地理院長承認 (複製) R3JHF 6  
本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。